

仲間と出会い、学びあい、つながるための

三多摩社会教育交流集会・全国集会プレ集会

社会教育施設の“可能性”を考える

～公共施設再編が進む中で～



この間、三多摩支部の学習・交流会では、各市で進みつつある公共施設再編の動きと公民館・図書館等の社会教育施設の有料化や改変の問題を取り上げてきました。このような動きは、三多摩に限ったものではなく、埼玉、千葉、神奈川などでも進んでいます。

埼玉県ふじみ野市では、公共施設再編計画のもと、公民館が次々と廃止される中、市民がさまざまな運動を展開しています。今回は、「公民館を考えよう会」代表の太田政男さん（元大東文化大学学長）に基調講演をいただきます。

公共施設再編では、社会教育施設は他の公共施設と同様に貸館的な機能があればよいように位置づけられています。しかし、住民の学びを支えるための職員がいて主催事業が行われる社会教育施設こそ、これから必要とされる施設ではないでしょうか。

今夏の全国集会（関西集会）では、「権利としての社会教育」の重要性を改めて問い直すことをテーマに掲げています。あらゆる人があらゆる場所で学習する権利を保障され、豊かな成長・発達をとげるためには、それを支える社会教育施設が極めて大切です。

今回の交流集会・プレ集会でも、社会教育施設の持つ可能性や重要性について改めて確認をし、今後のあり方を考えます。みなさま、ぜひご参加ください。

◆日時 6月10日（土）午後1時30分～4時30分

◆会場 国分寺市立本多公民館2階ホール（国分寺駅北口徒歩8分）

◆内容 《基調講演》太田政男さん（ふじみ野市公民館を考えよう会代表）
三多摩各市の施設再編等の動向：東大和市、小平市、狛江市ほか

◆定員 50名 ※事前の申込みをお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、会場が使用できない場合は中止とします。

マスク着用等の感染対策をしてお参加ください。

※資料閲覧・配布コーナーを設けます。各市での活動資料や会報等を持ち寄ってください。

◆問合せ・申込み 松田 090-8317-4237

E-mail: santama.syakyo@gmail.com

